

札幌のサステナブルな人・モノ・コト HOKKAIDO WOOD



“北海道生まれ”の木材製品の魅力を道内をはじめ国内外に伝えるブランド

日本の森林面積のおよそ1/4にあたる554万ヘクタールの森林が広がる北海道。その豊かな資源を活用するため、“北海道生まれ”的木材製品の魅力をPRするブランド「HOKKAIDO WOOD」が19年に立ち上がった。住宅や家具、器など、身のまわりに自然とある木材。道産木材が使われているものを選ぶことで、北海道の林業が活性化し、森林を健全に保つことができ、木材の質もよくなっていく。木の幹や枝で「北」の漢字を表したロゴマークが、道産木材を使っている印。見つけたらぜひ手に取って、道産木材の手触りを感じてみて。

HOKKAIDO WOOD

<https://hokkaidowood.com/>
@hokkaidowood

道産木材製品販路拡大協議会
事務局／北海道木材産業協同組合連合会
☎011-251-0683
✉doumokuren@woodplaza.or.jp

ロゴマークは、北海道の森林で産出された木材を用いて、道内で加工された製品の印。協議会に届け出をすれば企業、団体、個人問わず使用できる。写真は協議会が作成したノベルティ。



それぞれの樹種の特性に合わせた製品が作られ、中でもクラフト製品は海外でも注目を集めている。



トドマツ、カラマツ、道南スギ、ミズナラ、ヤチダモ、カバなど、北海道ならではの多彩な樹種。



森の生物を守り、水源を豊かにし、土砂災害を抑える。様々な役割を果たす森を、適切な伐採によって健全に保つ。

札幌の参加メンバー例



Chiemoku

道産木材の質感を活かしたクラフト工房。未利用材のハシノキの活用に取り組むほか、森の保全活動にも参加。西区小別沢に工房併設のショップがある。

<https://chiemoku.co.jp/>



三五工務店

14年に「全棟カラマツ宣言」をして以来、質のいい道産材を使った家づくりを実践。北区のカフェ・35stockでは、同社の空間の魅力を体感できる。

<https://www.kk5.jp/>



ザロイヤルパークキャンパス 札幌大通公園

'21年10月に開業した国内初の高層ハイブリッド木造ホテル。外装・構造・内装まで道産木材をふんだんに使用し、HOKKAIDO WOOD BUILDING登録第1号にもなっている。

<https://www.theroyalpark.jp/canvas/sapporooodori/park/>

道産木材のアイテム



PLYWOODlaboratory

芦別の老舗合板メーカー一滝澤ベニヤによるファクトリーブランド。独自開発の合板を使つた、国内外のクリエイターによる洗練されたデザインのプロダクトが揃う。

① [@plywoodlaboratory_official](https://plywoodlaboratory_official)



kateomare

道産木材を使い、動物の置物や人形を制作する作家。屋号は、アイヌ語で「~を好きになる」という意味で、思わず笑顔になれるかわいらしいデザイン。

① [@kateomare](https://kateomare)



shirakaba no tane

鶴居村の白樺を使い、かごや細工を制作。伐採される際、不要となる白樺の樹皮を許可を得て利用している。細かく編まれたリースやアクセサリーも人気。

① [@shirakabano_tane](https://shirakabano_tane)



team GO-ON

北海道を象徴するジャガイモを模した「POTATOY」をはじめ、木の手触りを感じながら遊べる木製玩具を手がける。オリジナルのほか、オーダーメイドでも制作。

① [@teamgo_on](https://teamgo_on)

SDGsとは SDGsについて詳しくはコチラ!

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。



THEME

おうち時間

Point 暖房は、室温20℃がエコの目安 服装の工夫で快適に!

北海道の住宅の暖房エネルギー消費量は、全国平均の約3倍、光熱費は約1.25倍! 暖房を効かせている部屋では薄着で過ごしがちですが、温かい服を着れば室温が20℃でも快適に過ごせますよ。



Point ごみを正しく分別しよう

「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」と、「リサイクルできるごみ」をしっかりと分別することは、温室効果ガスの削減と、限られた資源を有効活用することにつながります。



Point '21年10月から変更になったごみの出し方をチェック!

- 箱型乾電池は、びん・缶・ペットボトルの日に透明・半透明の別袋に入れて出す
- 加熱式たばこ・電子たばこは、燃やせないごみの日に透明・半透明の別袋に入れて出す

生ごみは水切りしてから出そう

自宅で生ごみをリサイクル

札幌市の家庭で出る「燃やせるごみ」の約4割が生ごみ。水分を含んだ生ごみだけで、良質な堆肥にする方法がありますが、ダンボール箱を使う手軽なものも。



Point 日常できる省エネの工夫

省エネ家電や住まいのことをすぐには考えられなくても、ちょっとした意識で省エネができるポイントはたくさん!

Point 電気の無駄遣いをやめよう

誰も居ない部屋の照明をはじめ、見ていないTVや、使っていないパソコンなど、つけっぱなしをやめよう。例えば、液晶テレビ(32V型)を1日1時間見る時間を短くしたら、年間で約550円の節約に!*



Point 水とお湯を大切に使おう

浄水場や下水処理場での水の処理には、たくさんのエネルギーを消費しています。また、お湯は温めるときには、さらにはエネルギーを消費。出しちゃなしあげて、節水・節湯できる水栓やシャワーヘッドに付け替えるなどの工夫をしよう。



Point 時短クッキングで省エネ!

「根菜を下茹でする代わりに、電子レンジで加熱する」など、下ごしらえや料理手順を工夫し、加熱時間を減らせば、エコ・時短・節約の一石三鳥。



道産木材の家や家具で、いいことたくさん

北海道は森林が豊富! 木材などの資源を地域で消費することで、運搬にかかるCO₂が削減できるのはもちろん、地域の産業が豊かになり、地域経済の活性化につながります。リラックス効果や温度調整効果などのメリットがある道産木材に囲まれた暮らしはいかが?

省エネは、快適で家計にもやさしい!

札幌市のCO₂排出量のうち、家庭から出るCO₂は37%! 一人ひとりが日常の小さな工夫によりライフスタイルを見直すことでCO₂の排出量をカット。健康で快適な生活にもつながり、光熱費も抑えられていいことづくしなんです。